

令和 2 年第 1 回

湯梨浜町総合教育会議

会 議 録

## 令和2年度第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

日 時 令和2年8月26日(水) 午後1時30分 開 会  
場 所 湯梨浜町役場 講堂  
出 席 者 町長、教育長、市橋委員、青木委員、松田委員、藏本委員  
説明の為出席した者 教育総務課長、生涯学習・人権推進課長、教育総務課参事兼学校給食センター所長、生涯学習・人権推進課参事、中央公民館長、図書館長、教育総務課長補佐、岸田指導主事

1. 開 会

2. 町長挨拶

3. 会議録署名委員の指名

( ) ( )

4. 議 題

①湯梨浜町教育大綱について 【教育総務課】

②新中央公民館泊分館の概要について 【生涯学習・人権推進課】

5. その他

6. 閉 会

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
教総課長	令和2年度第1回湯梨浜町総合教育会議を開会します。それではまず町長からご挨拶をお願いします。
町長	平素は大変お世話になっています。本日は教育大綱などについて、ご意見を伺いながら進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
教総課長	会議録署名委員ですが、市橋委員と蔵本委員にお願いします。 それでは議題に入りたいと思っておりますので、今後は町長の方で進めていただきたいと思っております。
町長	それでは早速ですが、湯梨浜町教育大綱について説明をお願いします。
教総課長 生人課長	資料にもとづき、湯梨浜町教育大綱について説明。
町長	委員の皆さんの方から何かご意見はございますか。
市橋委員	湯梨浜町は、教育に対して本当に一生懸命やっておられるなと思っています。昨年は新しく中学校ができましたし、学校ができればそれを取り巻く通学路とか、いろいろと細かなところまで配慮されていて、本当にありがたいと思っています。ハード面だけでなく、各学校の授業を見させていただくと、教員の皆さんも一生懸命やっていて実績も作っておられます。特別支援教育などもきめ細かく、真剣に授業をやっておられますし、こういった取組内容をもっと町民の方にも知っていただきたいと思っております。また、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、児童支援員などといった教員を支援される方も随分配置されていてすごいなと思っております。全体的にみて、湯梨浜町の教育はすばらしいなと、教育大綱もよくできているなと感じているところですが、何とかしなければならぬというのは不登校の問題です。目標2の「学校を支える教育環境の充実」の「いじめ、不登校等に対する対応強化」「ICT環境の整備」「少人数学級の継続」という項目にも関連しますが、新型コロナの関係で鳥取県の中でも米子市や北栄町がオンライン授業とかリモート授業を、琴浦町では orihime を使った授業をされていたのを見まして、これを不登校でも活用できないのかなと思いました。ソーシャルワーカーや相談員などもすばらしい効果があげているとは思いますが、本人と先生との関係をはじめ、保護者とも密接になっていかないと不登校はなくならないと思っております。私の経験でも、長い間何人か不登校になっていた子どもがいて何とかしてやりたいなと思って取り組んできましたが、本当に教える程度しか学校に入ることができませんでした。これは私の力不足によるものもあるかもしれませんが、今はこういった ICT の機器がありますので、これを不登校の子どもたちにも使えないかなと思っております。それに加えて、先ほどの説明の中でティームティーチング

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	<p>とか少人数学級のお話がありましたが、今までの流れを見てみると、チームティーチングの取組で1つの教室で複数の先生がみるといったことから始まって、それが少人数学級の授業に繋がっています。そして、今後は国が小学校に教科担任制を取り入れる方向のようですが、私としては大変ありがたいと思っています。中学に入ると教科によって担任が変わってくるので、小学校の高学年からこういったことに慣れていると、すんなりと対応できると思いますので、将来的な視野をもって取り組んでいただきたいと思っています。</p>
町長	<p>2つのご質問がありましたが、これについてはどうでしょうか。</p>
教総課長	<p>ICTのorihimeのご質問がありましたが、この事業は県が行っているもので、対象者は病気を持っておられる方です。現在、中部地区では琴浦町と倉吉市が事業を行っておられ、本町においては県に利用できないか打診中の段階で、まだ県から正式に回答をいただいております。また、orihimeの台数も8台しかありません。このorihimeですが、小さいロボットを学校の教室において、そのロボットと自宅とをインターネットで繋いで、子どもは自宅のパソコンでそのロボットが映しているものを見ることができます。先生がロボットに問いかければ、例えばロボットが手を挙げたりするなど、ロボットが子どもの代わりとなって、子どもは自宅で授業を受けることができます。できれば、何とか湯梨浜中学校でも1台使えないかと、今、県にお願いしているところです。それと不登校の件ですが、自宅で「すらら」というソフトを活用する方法があります。このソフトについては、新型コロナ対策として先回の議会において説明したところですが、万が一第2波がきて学校が休校となった際に、そのソフトを使って学習できる環境をとということで、1か月分ですが、そのソフトを利用できる予算を議会に提案し、可決していただいたところです。それと教科担任制についてですが、現在、羽合小学校では英語専科を実施しています。教科担任制を導入するにあたりましては、1人の先生の授業時間数を確保しなければなりません。羽合小学校は、中部地区で一番大きい小学校ですので導入していますが、例えば泊小学校のように小さな学校ですと、英語の授業自体が少ないので、専科という形は難しいのかなと思います。</p>
町長	<p>学校を支援していただく方にはいろいろとお願いしているところですが、担任との関係が根っこにあるというのは、私もそう思います。この大綱にあるように、子どもと教職員、子ども同士の人間関係の構築を図りながら強くしていくということですね。それと不登校の子どもについてですが、テレワークの時代というわけではありませんが、これからICTを一生懸命</p>

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	<p>やっていくわけですから、その一環として先ほどの orihime のようなことも考えていかないといけませんね。それと、この大綱には観念的なことは書かれていますが、具体的なことがあまりないので、どうやって進めていくかという話ができせんね。</p>
教総課長	<p>教育大綱は、町総合計画の基本計画の施策の部分と同じです。ただ、総合計画では、本文の後に主要事業として具体的な事業がいくつか書いてあるので分かりやすいかもしれませんが、文章的には総合計画と合致していません。</p>
町長	<p>その他何かございますか。</p>
藏本委員	<p>「首長は大綱を策定し、地域住民の意向により一層の反映」とありますが、これは本日のこの会であったり、議会で説明したりといったことで終了でしょうか。今後、パブリックコメントをとということもあるでしょうが、一般町民向けの説明とまではなくても、何かそういったことを考えられていますか。</p>
教総課長	<p>この大綱は総合計画と同じですし、この他に教育振興基本計画も作成します。教育振興基本計画は、既に2回部会を開催し、明日、2回目の検討委員会を開催することとしていまして、そこで素案が出来上がるという段階になります。それを経ましたら、9月にパブリックコメントを実施し、町民の方のご意見を伺い、その意見を溶け込ました形で議会に説明をします。たぶん総合計画の方はもう少し時間がかかるとは思いますが、教育大綱と教育振興基本計画は、少し先んじてやっています。いずれも作成しましたらホームページ等で公開をしますし、学校や保護者については、この計画をもとに学校経営方針などを検討していただき、その結果をPTA総会などで保護者に周知していただくこととなります。さらに、毎年、教育大綱と教育振興基本計画をもとにして、教育要覧を作ります。その中でいろいろな施策を行うとともに、町では外部機関である教育行政点検評価会を開催し、そこで出た意見や評価内容を議会に報告します。また生涯学習の方では、イベントなどであればだいたいアンケートを取るようにしていますので、そちらの方でも町民の方に評価していただくといったような形で進めたいと思います。</p>
藏本委員	<p>私たちのような教育委員、議員、職員であれば、極々当たり前のことかもしれませんが、例えば、この文章の中に出てくる中部子ども支援センターとかフリースクール、GIGA スクール構想、こ保小連携など、こういうのはなかなか一般町民の方は分からないですよ。例えば、中部子ども支援センターであれば、不登校の児童生徒を支援するために中部の市町で共同</p>

発言者	内 容
	<p>設置している支援センターといったように、修飾語をつけてもう少し丁寧に説明するのがいいと思います。普段こういったことを目にしていない方にとっては、それって何だろうといったことになると思いますので、町民の方の理解を得ようとするのであれば、もう少し丁寧に書いてはどうかと思います。また生涯学習の方ですが、とても良いことが書いてあるのですが、例えばP10の「施策3-(13) ふるさとキャリア教育の推進」の3つ目で「社会総がかりで子どもたちの社会的・職業的自立など成長を支える体制づくりを進める」とありますが、具体的に何をされるのでしょうか。それとP12の「施策3-(18) 公民館活動の充実」の1つ目の「地域づくりの拠点として、地域が抱えている課題を解消する取り組みや、地域をつなぐネットワークの支援を行う」とあります。これは公民館は学習だけに限らず地域に開放していこうといったことでしょうか、これについても具体的にどういったことをされるのでしょうか。</p>
町長	<p>「首長は大綱を策定し、地域住民の意向のより一層の反映と町の教育、学術及び文化の振興に関する施策の総合的な推進を図る」とありますが、これは私の責務として地域住民の意向を聞くということですが、なかなか住民に話が降りていっていないことがあり、議会で話をして、それで住民に説明したつもりになっていて、この大綱でどんな子どもづくりを目指していくかは、それだけでも住民にとっては大きな課題だと思います。ちょっとこのあたりの啓発といいますか、説明といいますか、そういった場も考えてみなければと思いました。それから中部子ども支援センターなど補足が必要だと思われる言葉については、全体を通して見直しをお願いしたいと思います。それと、地域の繋がりについてですが、これについてはどうでしょうか。</p>
生人課長	<p>社会総がかりということですが、学校、家庭、地域が、目標と課題を共有するという事で、学校を支える教育環境の充実でもありますように、オレンジベスト隊といったような学校支援ボランティアがあります。キャリア教育の関連ではキャリアパスポートといいまして、小学生から高校生ままでを繋いでいくというシートがありますが、それを家庭で共有してコメントを書いてもらうことで、生きていく道しるべといいますか、そういったものを作っていくなど取組を行います。地域が学校に入り込んでいく、そして学校だけでは解決できない問題を共に解決していこうとする、それは見守りとかふるさと学習とかでもそうですが、ふるさとに生きる、ふるさとの人との学習や体験を通じながら交流することで自分のアイデンティティを確立していく、そういったたくさんの取組の中でサポートしていくと</p>

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	<p>いう意味合いで記入しています。ここはふるさとキャリア教育の推進という項目ですが、次に続く「家庭教育の充実」とか「明日を拓く青少年の育成」など、全てを包括的に行う形になっていて、分断されたものではありません。子どもたちが学校だけでなく、それ以外の分野でも成長していくことを支えようというもので、仰るようにこの部分には具体的な記述はありませんが、数々の活動を通して地域が入っていったらいいなと思いを込めて書いています。</p>
町長	<p>ふるさと教育についてですが、地域が学校に協力することは書いてありますが、逆に学校が地域に協力することで学んでいくことも大切ではないかと思えます。働き方改革に逆行するかもしれませんが、子どもたちを地域に出して地域の中で教育することも大事なことです。このようなことを、どこかに入れられないのかなと思えます。</p>
教育長	<p>羽合小学校では、ボランティアクラブというクラブを本年度立ち上げて、自分たちが地域にどんなことができるだろうかを考え、実践しています。地域の人から支援を受けるばかりではなく、地域に貢献できることはないかということを考え、取り組んでいます。</p>
町長	<p>今は子ども会という組織はありませんか。</p>
教育長	<p>子ども会はありますが、少子化ということもあり、以前のような活動は難しくなっています。</p>
町長	<p>本日、梨の出荷があったのですが、梨の選果場に人手が不足しているということで、以前、短大に学生さんに出ただけないかとお願ひに行ったことがあります。それで、ちょうど大学が休みになったあくる日に行ったときですが、今年はコロナのこともあるので、大学としては夏休みのアルバイトは禁止していると言われ、やっぱりダメかなと思ったのですが、TCCを見られたことがある方もおられるかもしれませんが、選果場ではいろいろとコロナ対策をされていることをお話したところ、理事長が社会貢献ということで考えるということをお願いいただきまして、そういう立場で募集をしてみたところ10名の学生さんが集まりました。教育をして、ふるさとに愛着を持った子どもを育てていきたいといったときに、やっぱり学校に来てもらうだけでなく、地域のこともいっしょにやろうよといったようなことが実現できればなと思えます。地域を支える人も、おそらくそのような気持ちを持っているのではないかと思います。</p>
岸田指導主事	<p>コミュニティスクールでは、地域とともにある学校づくりという側面と、学校を中心とした地域づくりという側面も持っておりまして、例えば、中学生が地域の伝統文化を学ぶことについても、それらを学ぶことで今度は</p>

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	自分が地域に帰ってきて受け継ぐなど、学校だけでなく地域の教育力も再建していこうといった狙いもあります。
生人課長	公民館のネットワークの支援のご質問がありましたので、中央公民館長に説明をお願いします。
中央公民館長	公民館の1つの役割として「繋ぐ」ということがテーマとしてあります。例えば、ある地域で困っていることがあれば行政の窓口に繋いだり、趣味を広げたいとのことであれば文化団体を紹介したりと、地域で何かやってみたいといったようなことがあれば、いろいろなネットワークを繋いでやっていきたいと考えています。
町長	公民館制度を変え、活性化推進員を置くことにしましたが、これによってとりわけ羽合地区は集落の活動に変化があったようですが、以前と比べてどのように変わったのか、まだ分析ができていません。地域の活性化が必要だということは皆さんが思っておられることですが、何ができなくなったのか、そのあたりをきちんと分析して、そこに手を差し伸べることを考えたいと思います。
蔵本委員	地区公民館制度はなくなったのですが、例えば宇野と上浅津は、引き続き公民館長を置いています。その費用も地元が負担しています。羽合地区では従来から、文化やスポーツの活動は公民館が担ってきたという長い歴史があります。区長が兼務すればといった意見もありましたが、とてもしんどい面もありまして、宇野などは公民館長を置いています。他の集落がどうされているか分かりませんが、以前のような活動はできていませんが、細々とやっておられると思います。
町長	活性化推進員のような方に入ってもらって、活動を活性化していただいたりと、泊地区では元々そういった協議会もあって機能していたと思います。その他何かございますか。
松田委員	学校でICTに取り組むことはいいのですが、情報モラルや人権学習に力を入れていかないといけないと思います。今もやっておられるとは思いますが、イジメにつながっていきますし、見えないところでどんどん広がっていくと思います。それとP16の文化財のところに関連してですが、泊には河口城があるのですが、私が小さいときはきちんと整備されていたのですが、今はほとんど整備されていないようです。これは予算的なことからでしょうか。毎年何度か、この辺りに城がありませんでしたかと聞かれることがあり、今は獣道になっていますとしか言えません。
生人課長	町内には城（跡）がたくさんありまして、手が回っていないところもあるかもしれません。町指定の文化財として保護する必要があるものであれば、

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	そういった取組をしなければなりませんし、点検とかも見直していかないといけないと考えているところです。
教育長	草刈りはやっていますね。城には農免の方からは入れるのですが、イノシシが入ってこないよう柵がしてあったりで、下に降りる道がよく分からないような状況です。
町長	何年か前だったか、すごく整備されていたときがありましたね。
教総課長	東屋もありますしね。
町長	思いを持っておられる方にとっては、もうちょっと整備してほしいという気持ちはあるでしょうね。
藏本委員	私が泊支所にいるときも、年に3~4人くらい場所を聞かれることがありました。
松田委員	秋くらいになると、聞かれやすいですね。
生人課長	泊小学校の子どもたちが学習することもあるので、今年度は学校と一緒に草刈りをしました。それと今、調べますと河口城は町指定の文化財となっているようですので、管理について今後検討したいと思います。
青木委員	今の話のように、町民の皆さんが知らないことがたくさんありますので、皆さんが知る機会があればいいなと思います。
生人課長	そうですね。いろんな文化財を掘り起こして、皆さんにお伝えできればと思います。
青木委員	学校の働き方改革についても、先生が一生懸命やっていますよということを、ぜひ町民の方に知ってもらいたいと思いますね。
町長	先ほどの松田委員さんからの情報モラルの研修については、どうでしょうか。
教総課長	情報モラルについての記載は P6 にありますが、学校の方では、道徳、保健体育、技術など、各学年、教科の枠を越えて学習していますので、引き続き取り組んでいきます。
松田委員	見えないところで、どんどんと広がっていかないかとすごく気になります。
教総課長	学校に整備する ICT 機器は、変なサイトにアクセスできないようフィルタをかけています。
町長	それと図書館についてですが、この前新聞に貸出の関係の記事が掲載されていて、最初は県の図書館レベルの話かなと思っていましたが、県立と一緒にいくつかの自治体が行っているということでした。この大綱に具体的なことを記載するのであれば、そういった視点も入ってもいいのではないかと思いますね。それと全体的なことですが、この大綱を作成するに

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	<p>あたって、どういう子どもを育てたいかという目標が書いてあって、それを達成するためにどういった施策をするといったことがあると、分かりやすくいいと思います。この視点から見ると、基本理念のところにあるような子どもたちを作るということでいいですね。そして、それを支える4つの柱があり、どのようなことに取り組んでいくのかが書いてあります。ただ、その取組がどの柱に関わることなのか、矢印などで示してもらえると分かりやすいですし、内容によっては全部に関わることもあるでしょうが、それぞれを結び付けていただき、整理していただきたいと思います。</p>
教総課長	<p>分かりました。</p>
町長	<p>その他何かございますか。 (なし) 給食センターの方から何かございますか。</p>
学校給食センター所長	<p>大綱には食育の視点から内容を記載していますが、郷土食の取組を進めていきたいと考えています。</p>
町長	<p>世の中ではビッグデータと言われるようになっていますが、小学校からの健康診断の結果を蓄えて活用するといったようなことが盛んになっていますね。食習慣についても記録しておくことができます。食育のところも、もうちょっと充実して書いてもらえるといいかもしれませんね。本日、いただいた意見をもとに大綱の修正をお願いしたいと思います。</p>
教総課長	<p>1回目の町の総合計画では特に修正がなく、2回目の委員会は10月に開くこととしていますが、今回のご意見と総合計画で出された意見を反映させていただきまして、それぞれ歩調を合わせて完成といった形にさせていただきます。</p>
町長	<p>分かりました。 続いて、新中央公民館泊分館の概要についてお願いします。</p>
中央公民館長	<p>資料にもとづき、新中央公民館泊分館の概要について説明。</p>
町長	<p>住民の皆さんには、町長と語る会で概要を説明する予定でしたが、新型コロナウイルスの関係で延期となってしまいました。町長と語る会は、せいぜい20人程度で、アロハホールで開催するわけですから、何ら支障なくできると私は思っているのですが、住民の方から怖いという方があったため止むなく延期としました。できるだけ早い段階で開催したいと考えていますが、9月議会が終わってからかなと考えています。委員の皆さんで何かご意見はございますか。</p>
市橋委員	<p>利用料はどのようにお考えですか。</p>

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
中央公民館長	まだ検討中ですが、今の公民館施設の利用料を決定するときに、アロハホール集会室の料金を参考にしましたので、同じようにと考えています。
市橋委員	無料ということはないですか。
中央公民館長	減免規程がございますので、その対象となれば無料となります。
市橋委員	健康づくりスペースの機器の利用料はどうでしょうか。
中央公民館長	まだ検討中ですが、若干のご負担をいただければと考えています。周辺の似たような施設を見ましても、少しですけれどもご負担をいただいていますし、そうすることによってたくさんの方に使っていただけるのかなと思います。
市橋委員	これだけ立派な施設を造られるのはすごいなと思いますし、令和3年度には完成とのことで楽しみにしています。健康づくりスペースは、高齢者の方がたくさん利用されるのではないのかなと思いますし、泊だけでなく、湯梨浜町の皆さんが利用されることで活性化されると思いますし、そうやってほしいなと期待しています。
町長	ここは社協とも近いですし、高齢者の方も使いやすい位置にあります。また、あやめ池スポーツセンターはアスリート系で、ここではそこまでいかない方の健康維持の施設ということで区分けをしてみました。料金は、なるべく取らない方がいいのではと思いますが、検討してください。
松田委員	健康づくりスペースの利用見込みとしては、どのくらいを考えていますか。
中央公民館長	見込みまでは検討していません。
松田委員	だいたいこのくらいというのを検討されてはと思います。と言いますのは、健康器具がだんだんと隅に置かれるようになって、予算の都合で修理もできなくなると、そうなりませんか。いろんな人が使われるということは消耗も早いですし、そう考えると利用料金程度は必要と思います。壊れたから器具を買いませんよということにならないよう、お願いしたいと思います。それとシャワールームもあるのですが、使われる方がいらっしゃるのでしょうか。
中央公民館長	中部管内でこういった施設がなくなったのは、三朝のスポーツセンターとか伯耆しあわせの郷がありますが、琴浦の東伯体育館とか北栄の B&G は平日の日中でも利用者が多いようですので、ある程度の需要はあるのかなと思います。町内で言えば龍鳳閣やあやめ池スポーツセンターもありますが、他の施設との差別化を図りたいと思います。それとシャワールームですが、設備をつけておられるところが何か所かありまして、B&G はプールがありますので必要ですが、琴浦の体育館にもありまして、お金を入れて使うといったものです。

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
青木委員	シャワールームとなると、それを掃除される方が必要になりますが、今の体制の人数でできるのであればいいでしょうが、新たに人を雇うとなるとお金がかかりますので、私は要らないと思います。それと琴浦の体育館ですが、あそこには専門のトレーナーがおられるから利用者が多いのであって、ここではそこまでは無理だと思います。
中央公民館長	シャワールームについては、コロナの関係もありますし、旅館さんで言えば脱衣場のロッカーも減らして間隔をとったり、頻繁に消毒されたりしているのことも聞いておりますし、そういったことを今の公民館職員でどのように対応していくかは今後の課題だと思います。また、トレーナーのお話がありましたが、どのように運営していくかは今後検討したいと思います。
松田委員	水回りは一番壊れやすいですし、コストが気になりますね。
町長	ゆりはまヘルシーくらぶの取組で、今は280人くらいですが今年350人の会員を目標としています。年齢に応じた筋力トレーニングをしないと健康寿命が延びないということもあり、これを進めていくためには健康づくりができるスペースが必要です。私は、需要は生み出せるとは思っていますし、県内でもこういった運動をやるメーカーといいますか、会社に委託してやっているところもありますし、公民館長にはこのあたりのことを研究するよう指示しています。また、松田委員さんが言われるように、高額な器具の更新はなかなかできません。今回はたまたまコロナウイルスの関係の地方創生の交付金があって、健康器具を購入することの理屈がつけばこれを利用できるということもあり、龍鳳閣にある器具を更新することにしています。こういった観点からも、コロナの交付金を利用して早めに整備したいという気持ちがあります。シャワールームについては、疑義があるようですので、実際にやっているところをいくつか見たりしながら検討していきたいと思います。また、泊のような小さなところに大きな施設をという意見もありますが、たまたま整備していく時期と町の政策的な事業との調整を図るということで、これからは3つの公民館が同じ特徴を出すのではなく、むしろ特徴を分散させてそれぞれの地域にあった公民館を整備することもいいのかなと思います。 その他何かございますか。
藏本委員	同敷地内にある歯科のことですが、週1回の開業で利用者数が何人おられるかわかりませんが、曳家で整備していただくことについての異論はありません。心配なのは医院の方でして、患者さんも減ってきて採算が取れなくなるのが間近に迫っていると伺ったことがあります。泊地域の医療に

令和2年第1回湯梨浜町総合教育会議 会議録

発言者	内 容
	ついてどのようにお考えですか。
町長	泊の医院ですが、旧泊村時代から大変頑張っていただいています。往診もしていただいています。何か交通手段があって、羽合や東郷の方へということもありますが、泊の医療を継続するとしたら町が支援するののも一つの手かもしれませんが、もう少し意見交換をしてみたいと思っています。
藏本委員	人数が少ないから羽合へということではなく、泊ではその医院しか頼るところがないという方もおられます。ただ近い将来の話かなと思いますので、早めに検討していただきたいと思います。
町長	その他何かございますか。 (なし)
教総課長	次回の総合教育会議ですが、以前ご連絡していただきましたように 10 月 23 日 (金) 午後 3 時からを予定していますので、よろしくをお願いします。
町長	申し訳ございませんが、その日は急に都合が悪くなりました。
教総課長	それでは、また日程調整をさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。
町長	以上で総合教育会議を終了します。ありがとうございました。
午後 3 時 30 分終了	